

4月24日(月)

しかし、たとえそうでなくても

聖書朗読 ダニエル書 3:8~18

あなたがたは、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。ヨハネ 16:33

ユダ族の王子たち、シャデラク、メシャク、アベデ・ネゴが、バビロンの王ネブカドネツアルに言った、この「しかし、たとえそうでなくても」という言葉は、時代を越えて、迫害に遭った時の信仰の模範でした。シャデラク、メシャク、アベデ・ネゴが神の御使いによって救い出されたのを見たネブカドネツアル王は、イスラエルの神を称える布告を發しました。

多くの信仰の勇者たちが同じようなことを言っています。その一人、マルティン・ルターは、異端者として処刑されるか、論題を撤回するかを選択を迫られた時、こう言いました。「私はここに立っている。それ以上のことはできない。」ルターは助命され、宗教改革が始まりました。

これらの話は靈感的であり、神様の御力がこの世の力を凌駕(りょうが)する証しです。私たちは、神様がもたらす救いに驚くばかりです。

けれども、私たちが見聞きするように、救いがもたらされなかった数え切れないほど多くの場合があります。神様が失敗したということでしょうか。とんでもないです。神様はいつも、神様を愛する人たちのために、すべてのことがともに働いて益となるようにしてくださいます。「私たちのために」ということは、神様の子どもとしてくださるということであって、この世にあって安樂な暮らしをするということではありません。(ローマ8:28~30)

ゲツセマネの園で、イエス様はこう祈られました。「わが父よ、できることなら、この杯をわたしから過ぎ去らせてください。しかし、わたしが望むようにではなく、あなたが望まれるままに、なさってください。」(マタイ26:39) 神様の大きい御力がなされました。ひとり子なるイエス様は従われました。

讚美歌 301

祈り 父なる神様、試練に遭う時、あなたは私たちを救い出すことができになることを覚えて、しっかりしていられますように。でも、たとえそうでなくても、堅く立つ信仰をお与えください。イエス様のお名前によって。アーメン。



マルティン・ルター(1483-1546)
ドイツのドレスデン聖母教会前の像

テキサス州 アビリーン
ナンシー・ベイカー

今日の日

2023年4月24日~4月30日

翻訳 岡元 裕子

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

4月25日(火)

恐怖にまさる信仰

聖書朗読 ダニエル書 6:6~23

そこで、わたしの友であるあなたがたに言います。からだを殺しても、あとはそれ以上何もできない人間たちを恐れてはいけません。

ルカ 12:4

皆さんのことは存じませんが、私は、今までに信仰ゆえに迫害されたことはありません。クリスチャンとして生活する上で、時々、嫌な思いをさせられたり、困ったりしたことはありますが、身体的危害に直面したことは一度もありません。

そういう訳で、ダニエルの話には大変、引き込まれます。ダニエル書を読む時、私たちは自らに問わなければなりません。自分がダニエルの立場にあったら、どうしたのだろうか、と。

ダニエルは、彼に敵対する者たちが何を企んでいるかを知っていました。陰謀全体が、彼を抹殺するために計画されたことを承知していました。にもかかわらず、ダニエルは、以前からしていたように、公然と大胆に祈りました。窓を開けて、カーテンを引いたままにすることもできたはずですが、どこか隠れた場所で祈ることもできたはずですが、そうしませんでした。むしろ、誰の目にも明らかな仕方で、神に祈りをささげ続けました。

私たちが引き出せる唯一の結論は、ダニエルの信仰は恐怖よりも大きかったということです。彼は人前で祈ったら、どういうことが身にふりかかるかを重々承知していましたが、彼の神への信仰は死の恐怖よりも大きかったのです。窓を開け放して、いつもしていたように祈りました。その結果どうなるかについては、神様が引き受けてくださると信じたのです。

讃美歌 298

祈り お父様、ダニエルのような信仰を持てるように助けてください。この世の生活にあつて私たちを、あなたやあなたの愛から引き離すことができるものは何もないと知ることができますように。イエス様のお名前によって。アーメン。

サウスカロライナ州 アーモ
フィリップ・アイクマン

4月26日(水)

良い模範となる

聖書朗読 ホセア書 8:1~7

わたしが彼のために、多くのおしえを書いても、彼らはこれを他国人のもののように見なす。
ホセア書 8:12

偽善とは、実際には持っていない感情や美德を有しているふりをする事です。言動が一致しないことであると定義する人もいます。「私のするようにではなく、言うとおりにしなさい。」と言われたことはありません。

イスラエルの子らは偽善という問題を抱えている、とホセアは明らかにしました。神に向かって求め続け、神に仕えていると言い張ったとしても、それは口先だけの空しい言葉に過ぎませんでした。彼らの行いが丸っきり違うことを示していました。彼らは神をほめたたえながら、同時に、礼拝がこの世的な罪深い暮らしによって汚されるのを容認していました。偶像礼拝をし、神の言葉を退(しりぞ)ける指導者を選びました。彼らの心は神から遠く離れていました。

礼拝する時、私たちの心と頭はどこにありますか。神様以外のことに集中して、神様から離れてしまっていないですか。へりくだって、生ける御言葉に集中するなら、御言葉は私たちのうちに根付きます。忘れません。愛に満ちた態度や行いとなって、暮らしの中で育ちます。周りの人たちは、それを見聞きし感じます。偽善ではなく、心からのものだからです。

気を付けて！何者かになろうとしないで！

私を無にさせてください。そして、キリストがすべてであるように。

—ジョン・ウェスレー*

*訳注：18世紀のイングランド国教会の司祭で、その後、メソジスト運動と呼ばれる信仰覚醒運動を指導した人物。この運動からメソジスト派教会が生まれた。

讃美歌 514

祈り 天のお父様、あなたの御言葉に集中しないで、暮らし向きすることに気を散らしてしまっている私をお赦しください。イエス様に集中して、イエス様を覚えていることができますように。イエス様のお名前によって祈ります。アーメン。



ジョン・ウェスレー
(1703-1791)
東京 青山学院大学構内

ニューメキシコ州 ホップズ
クリスティーン・アダムズ

4月27日(木)

神様、あなたがなさってください！

聖書朗読 オバデヤ書 1:1~4

どうか、私たちのうちに働く御力によって、私たちの願うところ、思うところのすべてを越えて豊かに施すことのできる方に、教会により、またキリスト・イエスにより、栄光が、世々にわたって、とこしえまでありますように。アーメン。

エペソ 3:20~21

私たちはみな神様の子どもです。そして、子どものように、度々、天のお父様を押しのかけて、自分で管理しようとして、こう叫びます。「私(僕)がやる！」

オバデヤ書にはエドム人のことが書かれています。彼らには神の助けは必要ありませんでした。彼らは岩の裂け目に住み、高い所を住まいとしているので、誰も彼らを引きずり降ろすことはできなかったのです。彼らは神に対して広言しました。「自分でやるよ。」

エドム人のように、私の霊的住まいも、屹立(きつりつ)する堅固な石で四方を防護されています。私は教会で、神様を敬う兄弟姉妹に取り囲まれて暮らしてきました。率直に言って、万事がうまく行っていると思いたいです。神様に「私ならできます。」と言います。

でも、結局、人生はあなたからプライドを剥ぎ取ります。瞬く間に、あなたはひざまずき、「神様、私にはできません。」と告白しているでしょう。

そして、あなたはひざまずいて、自分にはできないと知って、神様の御声を聞きます。「わたしの恵みはあなたに十分である。わたしの力は弱さのうちに完全に現れるからである。」(Ⅱコリント12:9) 千歳(ちとせ)の岩なる神様はどんな石よりも堅固で、天地の造り主なるお方は、いかなる絶壁よりも高くそびえています。神様にこう言いましょう。「あなたがなさってください。」

讃美歌 260

祈り 全能なる神様、あなただけが賛美にふさわしいお方です。あなたに栄光が帰されますように。今日、喜びと信頼をもって、あなたのご支配におゆだねします。決して自分で支配しようとしないうちに。イエス様のお名前によって。アーメン。

テネシー州 メンフィス
ローラ・メッツ

4月28日(金)

神の恵みはすべての人のために

聖書朗読 ヨナ書 3:1~10

私たちの主の恵みは、キリスト・イエスにある信仰と愛とともに満ちあふれました。
I テモテ 1:14

“走れ、ヨナ、走れ”って、まるで政治的スローガンみたいですが、それこそがヨナの人生です。彼は主の御顔を避けて逃れようとしたのですが、どんなに遠くへ、どんなに早く逃げても、神様から逃れることはできませんでした。神様は、ヨナがタルシシュへ逃げて行こうとするのをご覧になって、ヨナを呑み込むための大きな魚を用意されました。預言者から魚の餌へ、何という凋落(ちょうらく)でしょう。でも、私たちの神様は、セカンドチャンスをごさる神様です。「再びヨナに次のような主のことばがあった。」(ヨナ3:1)

ヨナは魚の腹の中で教訓を得て、やっと神様に従って、ニネベの人々に主の宣言を宣べ伝えて、汚名を返上しました。ヨナは、神様がどんなお方であるかを知っていました。「あなたが情け深くあわれみ深い神であり、怒るのに遅く、恵み豊かで、わざわざを思い直される方であることを知っていたからです。」(ヨナ4:2) 最終的に、ヨナは神様のご性質を全うしようという気になりました。

ヨナの話を読む時、いつも思い起こすのは、私たちが神様のみこころに背いているなら、物事は決してうまく行かないということです。それは真実ですから、私たちは時間をかけて、自分の思いと行いについてじっくり考え、変えるべきことは勇気をもって変える必要があります。

神様のみ恵みをほめたたえます！

讃美歌 243

祈り お父様、あなたの恵みが私たち一人一人に届けられていることを感謝します。あなたの恵みがすべての人々に与えられていることを知り、私たちが、あなたの恵みを失われた世界へ伝える使節となれますように。イエスさまのお名前によって。アーメン。



テネシー州 ヘンダーソンビル
セラーズ S・クレイン JR.

4月29日(土)

神の羊

聖書朗読 ミカ書 7:14~20

その義は、信仰に始まり信仰に進ませるからです。「義人は信仰によって生きる。」と書いてあるとおりです。ローマ 1:17

良い知らせと悪い知らせがあります。まず、悪い知らせをお伝えすると、私たちは羊です。これはお世辞ではないと言う必要はないでしょうね。羊という動物は、はっきり言って、バカです。羊飼いに聞くとたいいてい、羊ってのは死ぬ方法を探して生まれてるんだよと言うことでしょう。穴ぼこに落ちたり、砂漠で迷ったり、毒草を食べたりして、いとも簡単に死んでしまいます。羊はさまよいます。羊は迷子になります。羊は狼が忍び寄っているのに眠っています。

でも、良い知らせがあります。羊飼いは羊を愛しています。羊飼いは羊と一緒にいて、これからどういうことになるかを知っています。羊飼いは自分たちが飼っている羊が、頭の良い、自分で何でもできる動物ではないとわかっています。神童でも、聖徒でも、英雄でもない、ただの羊であると知っています。バカなんです。簡単に死んじゃうんです。羊なんです。それでも、羊飼いは羊を愛しています。

さて、皆さん、最高のお知らせです。主は私たちの羊飼いで、私たちに徹底的に愛しています。私たちは時々さまよったり、主から逃げたりしました。好き勝手にふるまい、主の愛を裏切りました。それでも、主は私たちに導き、私たちの世話をし、傷の手当をし、敵から守ってくださいます。何よりも、私たちに愛し喜んでくださいます。

私たちの羊飼いが、私たちから求めておられるのは、私たちが与えることのできる唯一のもの、すなわち、信頼、信仰、愛だけです。私たちは弱くても、私たちの希望は主の強さに、主のみに、いつも主のうちにあります。

讃美歌 183

祈り 主よ、あなたのような神が、咎を除き、背きを見過ごしてくださる神がほかにあるでしょうか。あなたをほめたたえます。私たちは主の牧場に憩う羊で、あなたは永遠に私たちの良き羊飼いです。イエス様のお名前によって。アーメン。



テキサス州 ミュールシュエ
カーティス K. シェルバーン

4月30日(日)

(兄弟に)だけ

聖書朗読 マタイ 5:43~48

自分を愛してくれる者を愛したからといって、何の報いが受けられるでしょう。取税人でも、同じことをしているではありませんか。

マタイ 5:46

あなたとお友達には互いに引き付けられるような共通点があって、神様を喜ばせる素晴らしい価値ある関係を築いています。でも、神の家族は、私たちの小さな仲間よりも大きいのだということを心に留めなければなりません。

今日の聖句にある神様の戒めには“だけ”という語が入っています。それで、私たちの小さな仲間のことを思わせられます。自分たちの小さなグループや仲間にくっついてるのは気楽かもしれませんが、神様は私たちに、それ以上のことをするようにと言われます。世界中を旅していて励まされるのは、会った人の多くが、クリスチャンは親切で愛情深くフレンドリーだと言ってくれることです。あなたの会社や学校や教会の人たちは、あなたが愛しても愛してくれそうもない人たちをも、あなたは歓迎し愛していると言ってくれるのでしょうか。

私たちが「隣人を自分自身のように愛する」時、全世界は、イエス様の戒めがなかったら決して会えなかったであろう素晴らしい人々でいっぱいになります。あなたがイエス様という光を照らし、その光は隠れることができない山の上にある町のように輝きます。イエス様の良い戒めを覚えて、私たちが接するすべての人を愛する特別な機会を得ましょう。

讃美歌 172

祈り お父様、あなたは、私たちのために死んでくださるようにと、御子イエス様をお与えになったほどに、私たちに愛しておられます。すべての人をあなたの目を通して見るように助けてください。主よ、あなたの御子のお名前によって祈ります。アーメン。

オーストリア ザルツブルク
ウィリアム E・マクドナ